



事務事業名	真壁のひなまつり支援事業	事務事業No.	40303000569	所属課	商工観光課
(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？					
平成14年12月、市民の「寒い中、真壁に来てくれた人をもてなそう」という一言から始まった。その思いに賛同する市民が自らお雛様を飾り、最大で200軒余にお雛様が飾られるようになる。県内外から約10万人の観光客が訪れ、茨城県を代表する春のまつりとして定着した。現在、お雛様展示件数は減少傾向にあり、また、商いを優先する露店もあり、真壁のひなまつりの雰囲気が変わりつつある。					
(6) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？					
市民：観光客を増やしたい人と減らしたい人がおり方向性が決まらない。商い優先が増え真壁のよさが失われつつある。期間の延長を望む声もある。観光客：食の充実、休憩場所の増設、トイレの増設、駐車場の無料化等の要望がある。					

【See】 2. 評価の部 \*原則は事前評価。

評価項目	
改革改善を行う	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 市の目的である地域活性化（観光振興、商工業振興）に結びついている。
有効性	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称)
	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 支援することにより市民のやる気を引き出し、市民主体のまちづくりに寄与していることから、妥当である。
効率性	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある 観光客の増加により本来のおもてなしができないとの声がある一方で、観光客の食や休憩スペース等を要望する声もある。ひなまつり開始当時と現在のニーズにギャップが生じているため、検討が必要である。市と実施団体で認識を統一する。
	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？)
公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有 市民主体のまちづくりや観光客誘致、また地域の活性化力が低下する恐れがあるため、影響がある。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか？(市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) ⇨ 具体的な手段、事務事業名
	<input checked="" type="checkbox"/> 余地がない 「真壁のひなまつり」の認知度も上がっており、伝統的建造物保存地区で実施される地域特有の事業であるため、連携・統廃合の余地がない。
	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある 新型コロナの影響により令和元年度から補助金を支出している。観光客数が回復し、実行委員会の収入が増加すれば、補助金の削減が見込まれる。
	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 市民及び観光客が対象であり、公平・公正である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性（次年度計画と予算への反映）

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括（振り返り、反省点）																				
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	⇨	新型コロナウイルスの流行以降、3年ぶりの開催となったが、今後は来場者の回復が見込まれるため、飲食の充実や休憩スペース等を検討する必要がある。																				
②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																						
③効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																						
④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																						
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																				
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止		(複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																				
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題（壁）とその解決策		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">成果</th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>向上</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>		成果	コスト			削減	維持	増加	向上	○			維持			×	低下		×	×
成果	コスト																					
	削減	維持	増加																			
向上	○																					
維持			×																			
低下		×	×																			
(6) 事務事業優先度評価結果		成果優先度評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> ⑥																				

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> B A：継続（現状維持） C：終了、廃止、休止 B：継続（改革改善を行う） D：2次評価へ提出	確認欄 <input checked="" type="checkbox"/> 確認